

中島海岸及び津谷川に関する要望事項の検討WG（第6回）議事概要

平成27年 9月30日（水）

【開催主旨】

- ・有識者による第5回検討会が6月10日に開催され、景観対策、環境調査及び保護対策等について意見をいただいていたので、工事の中での取り組み内容の報告。
- ・現在の工事の進捗状況の報告。

（1）検討会の経過報告 資料-1（景観対策、環境調査及び保護対策）

第5回検討会の議事概要を提供。 →質問、意見等は無し

（2）工事の進捗状況等について 資料-2（工事の進捗状況等）

[意見・質問①]

シーサイドパレスが解体されたが、アスベストの除去について対策は適切に行われたのか？

→シーサイドパレスについては元々雨ざらしの状態であったが、撤去に際しては建物全体を囲いアスベストが飛散しないよう適正に処理した。施工中に保健所・労働基準監督署の立入検査も実施されている。

[意見・質問②]

地盤改良工の範囲を教えてください。

→資料の8ページを見ていただくとわかりやすいが、No.4～LN0.1の樋門あたりまでが改良範囲となる。中島海岸は800mのうち132m位、また津谷川は約2,000mのうち218m位の併せて350mなので全体から見れば一部分となる。また、地下水を遮断しないような改良体（杭）の配置としている。右岸側の地盤改良は現在のところ不要と判断しているが、今後必要な調査を実施し、検討していく。

（3）観光交流広場の整備について

[意見・質問①]

駐車場に大型バスのスペースが3台では少ないのではないかと。

→震災前の市駐車場と同程度と考えている。災害復旧事業であるため従前以上に大きく作ることには出来ない。実際には舗装はしないが広場としてのスペースはあるので、そこを使ってもらうことは可能である。

※気仙沼市企画調整課

（4）その他

[意見・質問①]

保安林として植樹する木だが、松だけではなく海水に強いタブの木も混ぜて植栽してはどうか？松はマツクイムシの被害があると思うが、耐性品種の実績も開発してから時間が経っていないので何十年先まで大丈夫だとは言えないはずである。

→耐性品種については、まだ長期の実績はない。意見として、検討していきたい。

※気仙沼地方振興事務所農林振興部

[質問・意見②]

子供達が植樹できるイベントを検討してほしい。

→地域住民が参画できるかたちを、ぜひ検討していきたい。

※気仙沼地方振興事務所農林振興部

[質問・意見③]

その他資料として、学び合う会からの公開質問状が添付されている。WGのメンバーであるにもかかわらず、「公開質問状」と送るとするのは非常に違和感がある。質問事項等あれば、検討WGに参加する、また事務所まで足を運んで口頭で聞けば済む話ではないのか？

→検討WGが開催されるという話を伺う前だったので、文書で質問をさせてもらったとのことであったが、質問等あれば事務所へ来ていただければ随時対応・説明していく。

[質問・意見④]

梨の木橋の進捗を聞かせていただきたい。

→梨の木橋についてはH27年2月に施工業者が決まり、現在は下部工工事、橋台の基礎を施工中であり、進捗率は30%くらいである。河川内工事であることから調整しつつ進めていかなければならないが、来年度上部工を施工し、平成29年3月までには完成したい。なお外尾川の3橋について下宿橋は完了、残りの2橋の補修を行っている。

※気仙沼市災害復旧係

[質問・意見⑤]

小泉地区の防潮堤、国道45号、三陸自動車道、市道小泉山田線など全部を含めた全体図が見えない。

→県と市、国と検討し、たとえば模型で示すなど考えたい。

[質問・意見⑥]

これまで検討会等かなりの回数を行ってきたが、あと何回くらい開く予定でいるか？

→検討会やWGなどは事業に対し地元との合意形成を図るためこれまで行ってきた。津谷川右岸下流については、現在の9月議会で契約予定であり来年度以降もまだまだ本格的に動く工事もあり、工事を進めていく中でみなさんに周知しなければいけない事項等も出てくると思われるので、来年度くらいまでは開催していきたい。